

授業を 英語で (特別編)

Techniques for Improving Student Participation in Class

講師: Prof. Graham Mackenzie
(上智大学言語教育研究センター特任准教授)

Academic degrees:

1995年 MA in Sociology, University of Glasgow

2011年 MA in TESOL, University of London

研究分野: 教授言語としての英語(EMI)、英語学習に対する態度
English Medium Instruction, Attitudes towards English



CLIL(Content and Language Integrated Learning, 内容言語統合型学習)研究と実践が活発におこなわれている上智大学。『授業を英語で』は学内限定のランチタイム勉強会ですが、今回はその特別編として、他大学や高校の教員の方も対象として実施します！悩みやアイデアを共有してみませんか？

開催日時 : 2016年2月1日(月)17:00 - 18:30

会場 : 上智大学四谷キャンパス12号館1階 12-102教室

対象 : 英語で授業を担当する大学教員および高校教員(学外可)

使用言語 : 英語

参加方法 : 事前申込不要・参加費無料

(会場定員に達し次第、受付を終了させていただきますのでご了承ください)

主催: 上智大学言語教育研究センター / Center for Language Education and Research

共催: 上智大学FD委員会・上智大学グローバル教育センター

[お問い合わせ] 言語教育研究センター TEL: 03-3238-3699 E-mail: info_cler@sophia.ac.jp

In this workshop we will look at some ideas for improving student participation in English medium classes both in terms of how students interact with each other in groupings as well as with the whole class.

本ワークショップでは、大学や高校でおこなう英語による授業の中でしばしば難しいとされる、学生の積極的な参加を促すためのアイデアやテクニックを共有します